

# 2020年の双方向交流6000万人へ確かな道筋を 「TEJ2019 大阪・関西」で西日本の底上げも

JATAは3月15日に開催した理事会で、2019年度事業方針を決定しました。2020年度までの目標である海外旅行者2000万人と訪日旅行者4000万人の双方向交流6000万人の達成へ向けて、JATAとしては2019年度のテーマとして「チャレンジ&トライ」を掲げ、積極的な取り組みを進めます。市況は堅調を維持しているものの、旅行市場の成熟化や販売チャネルの多様化が進むなど、旅行業界を取り巻く環境はこれまで以上に変化のスピードを速めており、JATAとしても事業方針に基づく施策の遂行に邁進します。

JATAでは海外、国内、訪日の各事業において需要喚起を図る一方、経営基盤の強化や健全化、優秀な人材の獲得や育成など経営環境の整備活動を展開し、観光関連予算や施策、法整備に関わる提案や国際観光機関・団体との連携強化などの業界団体活動にも力を注ぐ方針です。また、東京を離れて初めての地方開催となる「ツーリズムEXPOジャパン（TEJ）2019 大阪・関西」の成功を通じて、観光交流による成長を全国に波及させることを目指します。

海外旅行については、7月から稼働する「ツアー安心ネット」によって安心・安全な旅行環境の整備を図ると同時に、若者の海外体験を促進するプロジェクト「ハタチの一步」を観光庁はじめ国内外の関係団体と連携して進め、海外旅行者数2000万人の目標達成を目指します。

3年目を迎えたアウトバウンド促進協

た新しい「旅のカタチ」の具現化を図ります。制度的には、貸切バスツアーにおける適正取引の推進に引き続き取り組み、運動面では、宿泊旅行拡大活動や観光を通じた被災地支援活動などを進めます。訪日旅行については、安心・安全を確保する体制の構築やツアーオペレーター品質認証制度の拡充、欧米豪市場からの旅行者拡大、訪日需要の地方分散などに

取り組みます。世界規模の展示商談会・観光産業博覧会としてツーリズム産業だけにとどまらず、幅広い産業の関係者などからも認知されてきているTEJは、2025年の万国博覧会開催が決まった大阪・関西で開催されることから、大阪をゲートウェイとする西日本全体の底上げを図ることができるよう関係各方面とも協力して大成功を目指します。

## 2019年度事業骨子

-チャレンジ&トライ-

### 事業領域活動

1. 海外旅行者2000万人に向けた需要喚起施策推進と旅行会社の取扱拡大
2. 国内旅行市場の活性化に向けた制度改革等
3. 訪日旅行者4000万人への施策推進

### 経営環境整備活動

1. 経営基盤強化・健全化、変化する経営環境への対応、消費税への対応
2. 優秀な人材獲得・人材育成（産官学連携、JATA資格制度推進、従事者向け研修）
3. 安全安心の旅の実現

### 業界団体活動

1. 観光関連活動・予算、法整備に関する提案
2. ツーリズムEXPOジャパン大阪・関西の開催
3. 障害者差別解消法・旅行商品のユニバーサルツーリズム推進
4. 国際観光機関・団体との連携強化
5. マスコミ全般への広報強化

### 組織・事務局強化

地方支部との連携強化

## 「チャレンジ&トライ」へ 担当責任者による抱負

JATAの2019年度事業方針に基  
づいて、各事業活動の分野で施策の遂行に  
当たる各部署の責任者に「チャレンジ&ト  
ライ」の抱負を表明してもらいました。

### 若者のアウトバウンド活性化への チャレンジ&TRY

海外旅行推進業務  
海外旅行推進部長

権田 昌一

若者のアウトバ  
ウンド促進は双方  
向交流拡大とい  
う観光政策の観  
点のみならず、将  
来の我が国を担う世代の国際感覚の涵養  
や国際交互相解の増進など重要な政府課  
題であります。

JATAでは、観光庁を初めとする関係  
省庁、観光関連業界、経済界等と連携して  
「ハタチの二歩 20歳 初めての海外体験プ  
ロジェクト」を実施し、その効果分析等を行  
います。

初年度は満20歳で海外未体験の若者を  
アジア中心の10の国・地域に200名を招  
待し、文化社会貢献ボランティア活動・現  
地交流などの体験をSNS等で発信して

もらいます。

外国政府観光局は現地地上費とプログ  
ラム、航空会社には往復航空券、東名阪の  
空港会社は旅券申請代金、旅行会社は渡  
航手続添乗を通じての旅程管理を提供し  
ていただきます。

また、教職員向けの「海外教育旅行セミ  
ナー」を全国に展開してまいります。さ  
らに大学生とコラボした 学園祭における  
海外旅行イベントなどを通じ、若者のアウト  
バウンド活性化に取組んで参ります。

### 国内旅行市場の活性化に 向けた施策と連携

国内旅行推進業務  
国内・訪日旅行推進部長

高井 晴彦

新たな取り組み  
みとして、「国内  
旅行マーケットに  
おける新たな役  
割研究会」を発  
足、旅行会社の新たな役割・ビジネスチャン  
スを模索します。

また、災害に備えて「観光による被災地  
支援パッケージ」を観光庁に提言します。

貸切バスでは、適正な取引の推進に加え、  
貸切バス需要拡大への取組も検討します。

国立公園や日本遺産、日本博や  
beyond2020等、国や地域と連

携し、観光素材の開発、商品化を推進しま  
す。

「もう二泊、もう二度」キャンペーンを通し  
て、会員会社の宿泊旅行拡大と共に、国内  
旅行需要全体の底上げを図ります。

「JATAの道プロジェクト」では、観光に  
よる東北復興★

### 訪日旅行の 「アップグレード」に向けて

訪日旅行推進業務  
国内・訪日旅行推進部 訪日旅行担当部長

山田 和夫

### ゲートウェイ関西の魅力とパワーの 再発見をテーマに事業を展開

ツーリズムEXPOジャパン2019大阪・関西  
ツーリズムEXPOジャパン推進室 大阪分室長

松井 正三

ツーリズムEXPOジャパンの魅力を伝え、ツー  
リズム産業の発展と合わせて地域の活性化  
にも貢献していくイベントにしていきたいと  
思います。

皆さんにツー